

くりやま 社協だより

幕が元の場所に戻りました
補修ありがとうございました!!

補修完成!!

介護福祉学校の幕補修 一月見草の会一

月見草の会(高橋澄子会長)の会員7名が、北海道介護福祉学校からの依頼を受け、幕の補修ボランティアを行いました。幕は長年の使用で傷んでおり、ミシンと手縫いで補修。作業は、学生と一緒にやり、全て補修することができました。高橋会長は、「このような依頼は初めてでしたが、手縫いやミシンの技術がある会員が快く協力してくれ、学生とも一緒に作業できたので、とても良い時間でした」、作業をした1年生の佐々木望愛(のあ)さんは、「ミシンのサポートをしていただいた青木さんから、たくさん褒めていただき、とても嬉しかったですし、補修された幕も傷んでいたところが目立たなくなって、良かったです」と話しておりました。

2019.8.1発行 第114号

- 役員紹介..... 2
- 令和元年度事業計画、予算..... 3
- 平成30年度事業報告、決算..... 4、5
- 事業報告..... 6
- 夏休み体験ボランティアご案内..... 7
- お知らせ等..... 8

役員のご紹介

◆理事

令和元年6月14日の評議員会にて選任

◆評議員

平成29年3月10日の評議員選任・解任委員会にて選任

就任挨拶



栗山町社会福祉協議会
会長 橘 一也

町民の皆さまには、日頃より栗山町社会福祉協議会の事業に對しまして、温かいご理解とご支援を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

この度、6月の役員改選にて、引き続き会長の重責を仰せつかりました。

時は、平成から令和へと新たな時代に移り変わり、私自身も新た

なる出発を期して、これからの任期を歩んで行きたいと思っております。

近年、少子・高齢社会が進展する中で、家族機能の低下や地域のつながりの希薄化など地域社会を取り巻く環境が大きく変化しています。

福祉ニーズにおきましても、多種多様、複雑化してきており、あらためて家族の絆、そして地域での助け合いという地域福祉力が求められております。

私ども社会福祉協議会といたしましては、このような状況を捉え、「第6次地域福祉実践計画」の基本理念であります「みんなで支え合い、やさしさはぐくむ、福祉のまちづくり」の実現を目指して、誰もが、その人らしく安心して暮らすことができるよう、各種事業に取り組んでおります。

また、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核組織として、地域住民や福祉関係者から頼りにされる存在であり続けるために、地域住民の皆様をはじめ、あらゆる機関と協働しながら、時代に適した体制づくりに向けて一同鋭意努力してまいります。

今後とも、町民皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

【理事】

任期：令和元年6月14日

令和2年度決算の定時評議員会

会長

橘 一也 (再任)

副会長

梶 忠彦 (再任)

三 浦 匠 (再任)

常務理事

高 田 宏明 (再任)

理事

木 藤 浩二 (再任)

永 池 英彦 (再任)

猪 熊 友子 (再任)

飯 尾 憲男 (再任)

監 事

細 山 寛 (再任)

田 中 秀典 (再任)

【評議員】

任期：平成29年4月1日

令和2年度決算の定時評議員会

島 武 美 (新任)

伊 藤 信之 (新任)

坂 口 由紀子 (新任)

大 久 保 明義 (新任)

原 田 優 司 (新任)

八 木 橋 義 則 (再任)

佐 藤 唱 悦 (再任)

市 川 耕 一 (新任)

早 坂 義 幸 (再任)

社会福祉充実計画 10年計画(平成29～令和8年度)

社会福祉法の改正により、平成29年度より、社会福祉法人は、毎会計年度、その保有する財産の内、事業継続に必要な財産を控除し、再投下が可能な財産(社会福祉充実残額)を算定することとなりました。

当協議会では、社会福祉充実計画を策定し、地域福祉活動の充実のため、10か年計画で事業展開をしております。

平成30年度は、左記の実績となりましたので、ご報告いたします。

【平成30年度事業】

- ①職員の処遇改善事業
- ②愛らぶ活動事業の充実
- ③まちなかカフェ事業の充実
- ④ケアラー支援事業

【平成30年度実績】

計画	3,820,000円
実績	2,841,236円
差引	978,764円

令和元年度社協事業計画・予算

3月27日の評議員会で令和元年度（平成31年度）の事業計画と予算が決定いたしました

地域の見守り支え合い活動の充実

地域の見守り支え合い活動として実施している命のバトン配付事業、愛らぶ活動事業、まちなかカフェ事業などは、高齢者や障がい（児）者世帯などを地域で支えていく、インフォーマルサービス（町内・自治会、ボランティア、民生児童委員など地域住民が行うサービス）の充実につながっていることから、今年も地域と連携して積極的に取り組んでまいります。

特に、支える側と支えられる側の交流の場として好評をいただいております、まちなかカフェ事業につきましては、多くの世代の方の交流の場となるよう事業を進めてまいります。

また、ケアラー支援事業について、発足した「ケアラー支援推進協議会」を中心に、これまでの事業の検証と今後の支援事業等について検討してまいります。

ボランティアなど地域人材の育成

地域での支え合いに欠かせないのは、やさしい心をもったボランティアの存在があります。

しかし、本町においても他の自治体同様にボランティアの高齢化などにより年々その数が減少し、新しい発想でのボランティアの養成が求められています。

町と連携を図り、ボランティア参加のきっかけづくりとなる新たな取り組みなどを検討するとともに、誰もが参加しやすい環境づくりにも取り組んでまいります。

一人ひとりに寄り添ったサービスの展開

ひとり暮らしや認知症、生活困窮者などの増加により権利擁護事業の充実が求められています。

そこで、道社協から一部受託しております日常生活自立支援事業（金銭管理）の充実を図るため、社協独自に予防のための研修会や支え手となる支援員（住民）の育成を実施してまいります。

また、災害時に住民の大切な生命や財産を守るために、町の防災会議等へ参画し、社協として災害時初動マニュアル作成の検討を進めてまいります。

さらに、南空知9市町社会福祉協議会における災害時相互支援協定に積極的に参加し、町民の安心と安全の確保に努めてまいります。

行政とのパートナーシップ

社協は本町の地域福祉を中核的に推進する団体として、行政とのパートナーシップを強化、推進しながら、第6期地域福祉実践計画に基づき、住民の主体的な参加により、生活の拠点である「地域」において充実した生活を営むことができるよう、各種事業を通じて積極的に取り組んでまいります。

社会福祉事業 資金収支予算書

（自）平成31年4月1日（至）令和2年3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算額
事業活動による収入	会費収入	2,950,000
	分担金収入	90,000
	寄附金収入	1,000,000
	経常経費補助金収入	17,371,000
	受託金収入	23,770,000
	貸付事業収入	1,000,000
	その他の収入	120,000
	事業活動収入計(1)	46,301,000
	人件費支出	20,754,000
	事業費支出	21,637,000
事業活動による支出	事務費支出	3,580,000
	貸付事業支出	1,000,000
	助成金支出	2,497,000
	事業活動支出計(2)	49,468,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△3,167,000
施設整備等による収入	固定資産取得支出	2,396,000
	施設整備等支出計	2,396,000
施設整備等資金収支差額(4)		△2,396,000
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	8,719,000
	サービス区分間繰入金収入	1,235,000
	その他の活動収入計(5)	9,954,000
	積立資産支出	1,496,000
	事業区分間繰入金支出	1,560,000
	サービス区分間繰入金支出	1,235,000
その他の活動による支出	その他の活動支出計(6)	4,291,000
	その他の活動資金収支差額(7)=(5)-(6)	5,663,000
予備費支出(8)		100,000

公益事業 資金収支予算書

（自）平成31年4月1日（至）令和2年3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算額
事業活動による収入	経常経費補助金収入	1,335,000
	受託金収入	4,002,000
	事業収入	1,300,000
	その他の収入	60,000
	事業活動収入計(1)	6,697,000
事業活動による支出	人件費支出	2,232,000
	事業費支出	6,025,000
	事業活動支出計(2)	8,257,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△1,560,000
その他の活動による収入	事業区分間繰入金収入	1,560,000
	その他の活動収入計	1,560,000
	その他の活動資金収支差額(4)	1,560,000

事業報告・決算

地域福祉活動事業

- ・花いっぱい運動……………花苗22,100本植栽
83町内会・自治会・団体等
- ・愛らぶ活動事業……………6町内会、13自治会
除雪・見守り対象世帯 89世帯、支援者 91名
- ・ふれあいサロン事業
……………6町内会、1町内連合会、1連合町内会
参加対象 173名、運営者 29名
- ・知って得する福祉なんでも講座(出前)…26件
- ・応急生活資金貸付件数……………12件
- ・生活福祉資金……………相談6件
- ・無縁仏、開拓先人供養会(トキト山、二岐、築別・円山、雨煙別)
中国人殉難者供養会実行委員会に対する援助
- ・遺族会、保護司会栗山分区助成

調査企画広報事業

- ・ふれあい広場くりやま……………来場者約800人
- ・社協だより発行……………3回(8、12、3月)
- ・民生委員児童委員協議会助成

ボランティア活動事業

- ・夏休み体験ボランティア…15名延べ20名参加
- ・ボランティア連絡協議会、月見草の会、手話の会
更生保護女性会、赤十字奉仕団、青年団体協議会
リーディングサービス「とらいあんぐる」、ぼらんてい
あ輪来、傾聴ボランティア「虹」活動支援
- ・学校ボランティア活動普及推進事業
……………栗山小学校、栗山高校
- ・ボランティア活動保険加入促進(32件 320名加入)

青少年福祉事業

- ・青少年育成会、初級リーダー研修会
全町子どもかるた大会、スポーツ少年団本部
子どもフェスティバル実行委員会助成

高齢者/障がい者福祉事業

- ・電話サービス事業……………14世帯
- ・あったかサンタの贈り物……………13世帯
- ・いのちのバトン配付事業…15本配付(累計595本)
38町内会 13自治会 1連合町内会 1町内連合会
地域担当民生委員と同行訪問
- ・日常生活自立支援事業……………5件
(在宅の認知症や障害者の方等の金銭管理、書類確認支援等)
- ・車いす貸し出し事業……………22件、24台
- ・歩行器貸し出し事業……………7台
- ・ベット柵貸し出し事業……………7件
- ・入浴補助用具貸し出し事業……………6件
- ・ポータブルトイレ貸し出し事業……………6件
- ・福祉の杖交付……………18本
- ・老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、
ことばを育てる親の会、手をつなぐ育成会
障害者自立支援連絡協議会活動支援

心配ごと相談事業

- ・無料法律相談(札幌弁護士会)
……………開設16回、相談件数39件
- ・民生委員児童委員協議会助成

在宅福祉サービス事業(町受託事業)

- ・配食サービス事業
○月～土曜日の昼食……………31名延べ3,547食
(水・金曜日は、59名の調理ボランティアの手作り)
- 月～金曜日の夕食……………29名延べ3,489食
- ・除雪サービス事業……………玄関前158世帯
排雪、屋根の雪下ろし40世帯
- ・障害者移動支援事業……………延べ340回
- ・脳の健康教室
(6月7日～12月6日までの毎週木曜日) ……9名

まちなかカフェ事業

【サンタの笑顔】

- ・いきいき交流プラザ 月～土曜日の9時～17時
- ・利用者……小中学生76名、一般8,559名 合計8,635名
- ・趣味講座……健康太極拳3回、26名
- ・世代間交流……………老人クラブ連合会と小学生の夏休み企画
(キャンドル作り)
小学生12名、老人クラブ12名
- ・カフェボランティア……238日延べ協力者382名
(協力団体：老人クラブ連合会女性部、月見草
の会、更生保護女性会、栗山地区女性学級、
赤十字奉仕団リーディングサービス「とらいあんぐる」)
- ・健康相談、パソコン利用、脳の健康教室自主サークル

【かくた】

- ・角田改善センター 毎週金曜日の13時～16時
- ・利用者…小中学生3名、一般1,024名 合計1,027名
- ・カフェボランティア登録者29名(4班体制)
43日延べ協力者86名
- ・いきいき百歳体操 32回803名

【ふじ団地】

- ・ふじ団地集会所 毎週木曜日の13時～16時
- ・利用者……小中学生9名、一般839名 合計848名
- ・カフェボランティア登録者8名
44日延べ協力者86名
- ・ゴスペルライブ 31名

【遊歩道の駅つぎたて】

- ・毎週月～土曜日
- ・利用者…小中学生9名、一般3,918名 合計3,927名
- ・カフェボランティア登録者19名
- ・サマーフェスタ 150名
- ・地域食堂 5回 204名
- ・健康相談、カラオケ、健康麻雀、マジック
ピアノミニ演奏会
- ・すこやか運動教室、いきいき百歳体操
脳の健康教室自主サークル他

社会福祉事業 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
普通預金	4,617,840	事業未払金	2,262,910
事業未収金	1,652,945	職員預り金	62,000
		賞与引当金	714,816
流動資産計	6,270,785	流動負債計	3,039,726
基本財産	1,000,000	固定負債(退職給付引当金)	2,731,800
		負債の部合計	5,771,526
その他の固定資産		純資産の部	
車両運搬具	317,284	勘定科目	金額
器具及び備品	156,517	基金	1,006,794
ソフトウェア	129,600	国庫補助金等特別積立金	0
退職給付引当資産	2,731,800	福祉活動積立金	37,460,687
応急生活資金貸付資産	931,500	基本財産積立金	1,000,000
福祉活動積立資産	37,460,687	充実計画資金積立金	35,580,014
地域福祉活動基金積立資産	1,006,794	応急生活資金貸付積立金	1,000,000
応急生活資金貸付金	68,500	車輦購入積立金	408,775
充実計画資金積立資産	35,580,014	その他の積立金計	75,449,476
車輦購入積立資産	408,775	繰越金	
その他の固定資産計	78,791,471	次期繰越活動増減差額	3,834,460
		うち前期繰越活動増減差額	4,626,565
		うち当期活動増減差額	△3,629,359
固定資産計	79,791,471	純資産の部合計	80,290,730
資産の部合計	86,062,256	負債及び純資産の部合計	86,062,256

公益事業 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
普通預金	645,402	事業未払金	1,965,190
事業未収金	1,319,788		
流動資産計	1,965,190	流動負債計	1,965,190
基本財産	0	固定負債	0
		負債の部合計	1,965,190
その他の固定資産		純資産の部	
		勘定科目	金額
		その他の積立金計	0
		繰越金	
		前期繰越活動増減差額	0
		うち当期活動増減差額	0
		次期繰越活動増減差額	0
固定資産計	0	純資産の部合計	0
資産の部合計	1,965,190	負債及び純資産の部合計	1,965,190

社会福祉事業 資金収支決算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日

(単位:円)

勘定科目	決算額
収入	
会費収入	3,065,000
分担金収入	90,000
寄附金収入	1,833,400
経常経費補助金収入	15,674,051
受託金収入	22,029,196
貸付事業収入	389,000
その他の収入	293,062
事業活動収入計(1)	43,373,709
支出	
人件費支出	19,710,135
事業費支出	19,530,291
事務費支出	2,412,691
貸付事業支出	285,000
助成金支出	2,284,412
事業活動支出計(2)	44,222,529
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△848,820
支出	
固定資産取得支出	159,840
施設整備等支出計(4)	159,840
施設整備等資金収支差額(4)	△159,840
収入	
積立資産取崩収入	3,643,736
その他の活動収入計(5)	3,643,736
支出	
積立資産支出	1,327,942
事業区分間繰入金支出	1,770,238
その他の活動支出計(6)	3,098,180
その他の活動資金収支差額(7)=(5)-(6)	545,556
当期資金収支差額合計(8)=(3)+(4)+(7)	△463,104
前期末支払資金残高(9)	4,408,979
当期末支払資金残高(10)=(8)+(9)	3,945,875

公益事業 資金収支決算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日

(単位:円)

勘定科目	決算額
収入	
経常経費補助金収入	1,000,000
受託金収入	3,911,117
事業収入	1,105,800
その他の収入	41,480
事業活動収入計(1)	6,058,397
支出	
人件費支出	2,189,669
事業費支出	5,638,966
事業活動支出計(2)	7,828,635
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,770,238
収入	
事業区分間繰入金収入	1,770,238
その他の活動収入計(4)	1,770,238
支出	
その他の活動支出計(5)	0
その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	1,770,238
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)	0

第43回 花 いっぱい運動



5月26日、町内会・自治会や関係団体のご協力により、「花いっぱい運動」が実施されました。

各地域では、草取り・花植えなどの役割を分担し、公園や街路樹に花が植えられました。

24日には、花苗と肥料の仕分けをする作業ボランティアに栗山町ボランティア連絡協議会（土田清美会長）から会員25名のご協力をいただきました。



▲花苗を町内会別に区分けする作業



▲肥料の仕分け作業



▲協力いただいたボランティアの皆さん

夏

休み体験ボランティア参加者募集！7月29日～8月9日

社協では、「やさしさ」や「気づかい」を育む夏休み体験ボランティアを実施します。体験したいメニューを選び、お気軽にご連絡ください。

1. 老人福祉施設

- 養護老人ホーム泉徳苑・一草庵・デイサービスセンター
 - ・ 受入時間 9:00～15:00
※デイは16:00まで
 - ・ 昼食 各自持参
- 特別養護老人ホームくりのさと・彩
 - ・ 受入時間 9:30～15:00
 - ・ 昼食 各自持参(※310円で施設食)
- ガーデンハウスくりやま
 - ・ 受入時間 10:00～15:00
 - ・ 昼食 各自持参

※活動内容
利用者とレクリエーションやお話を通しての施設体験

2. 知的しょうがい者授産施設ハロー-ENJOY

- 受入時間 10:00～16:00
※8月2～9日の期間のみ
- 昼食 各自持参
- 活動内容 利用者と一緒に作業等体験

3. ワークセンター栗の木

- 受入時間 8:30～13:00
- 昼食 作ったパン 100円
- 活動内容 利用者と一緒にパン作り

4. 配食サービス

- 活動場所 総合福祉センターしゃるる
- 受入曜日 水・金曜日のみ
- 受入時間 8:30～14:00
- 昼食 調理した弁当(無料)
- 活動内容 弁当の調理と配達、回収した弁当箱の洗い作業

5. 電話サービス

- 活動場所 総合福祉センターしゃるる
- 受入時間 9:00～12:00
- 活動内容 電話で高齢者の安否確認

6. 児童センター

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 各自持参
- 活動内容 児童と遊びを通して体験
※午前のみ、午後のみの日体験可

7. 子育て支援センター「スキップ」

- 受入時間 10:00～15:00
- 昼食 各自持参
- 活動内容 児童と遊びを通して体験
※午前のみ、午後のみの日体験可

8. 栗山いちい保育園

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 給食代239円
- 活動内容 園児と遊びを通して体験
※給食の準備の関係上、1週間前までに要申込み

9. 継立まつば保育園

- 受入時間 9:00～16:00
- 昼食 給食代350円
- 活動内容 園児と遊びを通して体験
※午前のみ、午後のみの日体験可

10. ペットボトルキャップ リングプル選別作業

- 日時 7月31日(水)
9:00～12:00
- 会場 総合福祉センター「しゃるる」
- 活動内容 老人クラブ会員と異物の選別作業

【お申込・お問合せ先】

- ◆ 実施期間 7月29日(水)～8月9日(金)
※月～金曜日(土日を除く)
- ◆ 参加対象 中・高校生・専門学校生
一般の方
- ◆ 参加費用 ボランティア活動保険加入料 350円
保育園・ワークセンター栗の木は昼食代
随時受付します。
- ◆ 申込 事前のオリエンテーション有
- ◆ その他 社会福祉協議会(電話:72-1322)へ
- ◆ 申込み先

「赤い羽根号」納車 ー共同募金会の助成事業ー

7月10日、社協は、北海道共同募金会の助成を受け、「地域福祉事業等」で使用する車輛を納車いたしました。

当日、総合福祉センター「しゃるる」前で贈呈式が行われ、社会福祉協議会の橘会長が栗山町共同募金委員会の松原由典会長から車輛を受け取りました。



790kgーペットボトルキャップ運搬ー

6月25日、老人クラブ連合会女性部（中井禮子部会長）は、ペットボトルキャップの運搬を行いました。

運搬は、今回で3回目となります。

運搬したキャップは、平成30年6月～令和元年6月末までに収集、選別、詰替えをおこなった790kgで、町内事業所の運搬協力により、苫小牧市にあるプラスチック製品の買取業者日揮通商(株)へ届けました。

日揮通商(株)で、換金（単価はその時の相場で変動）されたお金を老人クラブが積立てて、町内の子どもの活動等に役立てられます。



ご厚志 ありがとうございます

平成31年2月16日以降
令和元年6月15日までに

お寄せいただいた方

●金一封

高橋 慎一様(御園)より

母の逝去に際して

青木 一夫様(杵臼)より

社会福祉事業へ

早坂 信春様(朝日)より

社会福祉事業へ

大和田 キヌ様(松風)より

夫の逝去に際して

澤田 シツエ様(継立)より

夫の逝去に際して

山崎 信治様(松風)より

母の逝去に際して

高瀬 新一様(南字田)より

父の逝去に際して

寺島 晃一様(御園)より

祖母の逝去に際して

今村 誘逸様(中里)より

父の逝去に際して

栗山地区連合会(塚八) 大宇会様より

社会福祉事業へ

※社協への寄附金は確定申告時の
所得控除の対象になります。

編集後記

運動会シーズンも終わりましたね。

今年は「パプリカ」という歌をよく耳にした方もいたのではないのでしょうか？

幼稚園の運動会でも元氣よく踊り歌っていました。

歌に「見つけたのは一番星、明日も晴れるかな」という歌詞があるのですが、息子は「五番星」と歌っています。

夜も過ごしやすい季節となりました。

私は一服するのに外に出ますが雑草が気になり、視線は下ばかり。

たまには夜空を見上げて、星に願いを込めてみようと思います。

五番星が頭から離れないのですが…。

令和元年8月1日発行(第114号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36

栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社